

令和4年10月25日

国立病院臨床検査技師協会  
関信支部 支部長  
吉田 茂久 殿

令和4年度前期 監査報告書

監事 NHO 東埼玉病院 小沼進吉  
NHO 高崎総合医療センター 瀬下明子

国立病院臨床検査技師協会関東信越支部規約第17条に基づき、令和4年度前期（令和4年4月1日～9月22日）の会務活動ならびに会計の監査を行ったので報告します。

1. 監査方法

9月26日(月)～10月3日(月)の期間にクラウド内の共有ファイル(Microsoft OneDrive)を利用したWEB会議方式による関係資料等の閲覧、チェックシートを用いた質疑応答を交え、前期監査を実施しました。本来、集合形式で実施するところではありますが、COVID-19の状況を鑑み、WEB会議方式による監査となりました。ご了承ください。

2. 監査結果

WEBを利用した地区会定期総会・研修会では支部役員が出席され情報伝達および情報収集がなされていました。定期的な常任理事会は、WEB会議で開催され活発な意見交換および関東信越グループ臨床検査専門職との情報共有もなされていました。また、国臨協全国支部長会議(WEB会議)への出席など関係協議会との協力・連携も図られていました。

学術活動では、学術委員会との連携がとられ、WEB形式オンデマンド配信による第1回研修会の開催、国立病院機構関東信越グループ主催研修会の令和4年度 医療職(二)・福祉職キャリアアップ研修ではファシリテーターとして協力されていました。

広報活動では、国臨協関信支部ニュースが発刊され、会員からの投稿記事掲載、情報発信等がなされていました。支部ホームページでは適宜更新が行われ、スマートフォンの利用しやすい環境なども考慮されていました。

第50回関信支部記念学会は、多機能ブース型のイベントプラットフォーム「EventIn」を利用したライブ配信型オンラインで開催されました。28題の一般演題、ランチョンセミナー(3ブース)、北原 誠先生による感慨深い特別講演、学術委員の超音波検査ライブデモンストレーションによる分科会、そして盛りだくさんの展示ブースも企画されるなど、集合型の学会開催と遜色のない素晴らしい記念学会になりました。

会計については、台帳や証拠書類の直接確認は困難となりましたが、前期決算報告書の支出割合等より適正に執行されていることが確認できました。詳細確認は後期監査の際に実施します。

以上、令和4年度前期の会務活動状況は適正であり、理事の会務執行に関して不正な行為や規約に反することなどは無いことを認めます。